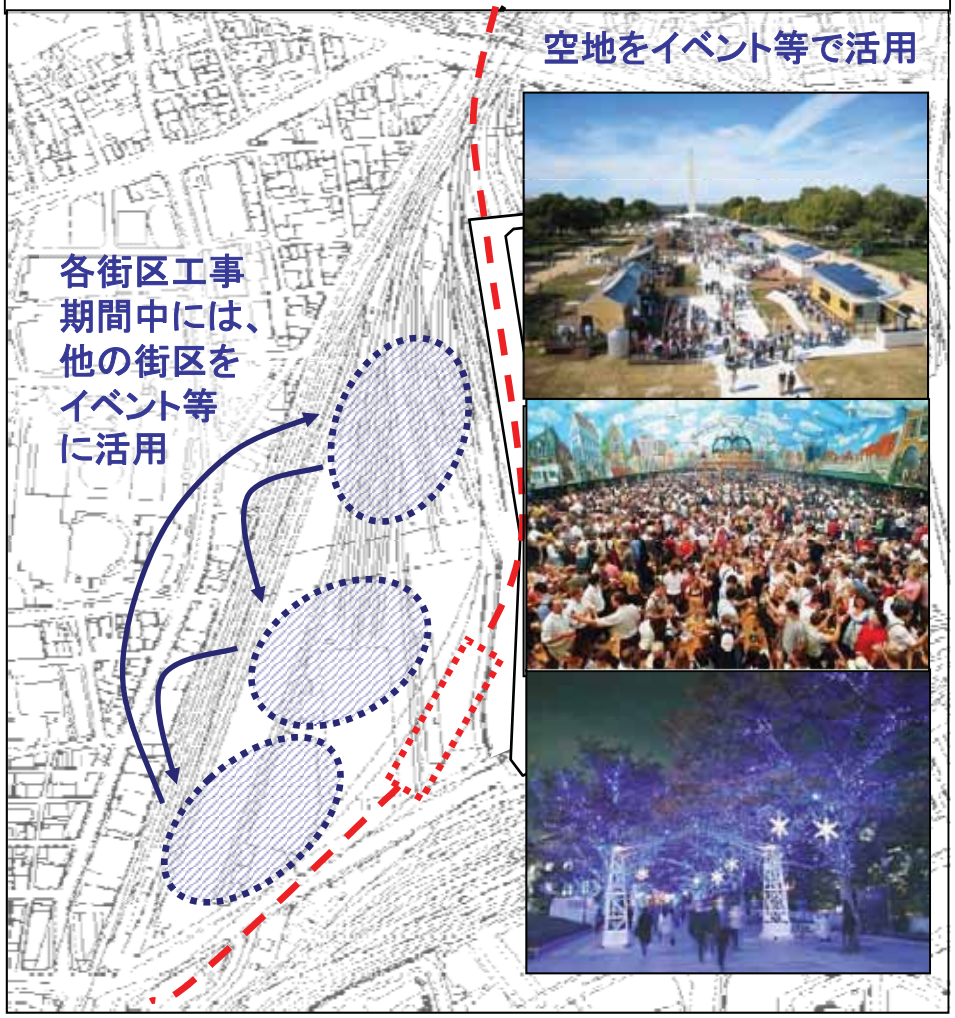
③「みどり」空間開発の進め方

（ｖ）工事期間中の用地の活用例

◎工事期間中であってもイベント等で使用できる用地は積極的に活用。



工事現場の周囲は、将来の「みどり」化を連想させるとともに、まちのにぎわい等にも寄与する演出を検討。

（仮囲いの事例）

南海電鉄　連続立体交差事業

阿倍野ハルカス

（工事現場活用事例）

東京都下水道事業防音建屋

建屋内でﾌｧｯｼｮﾝｼｮｰを開催

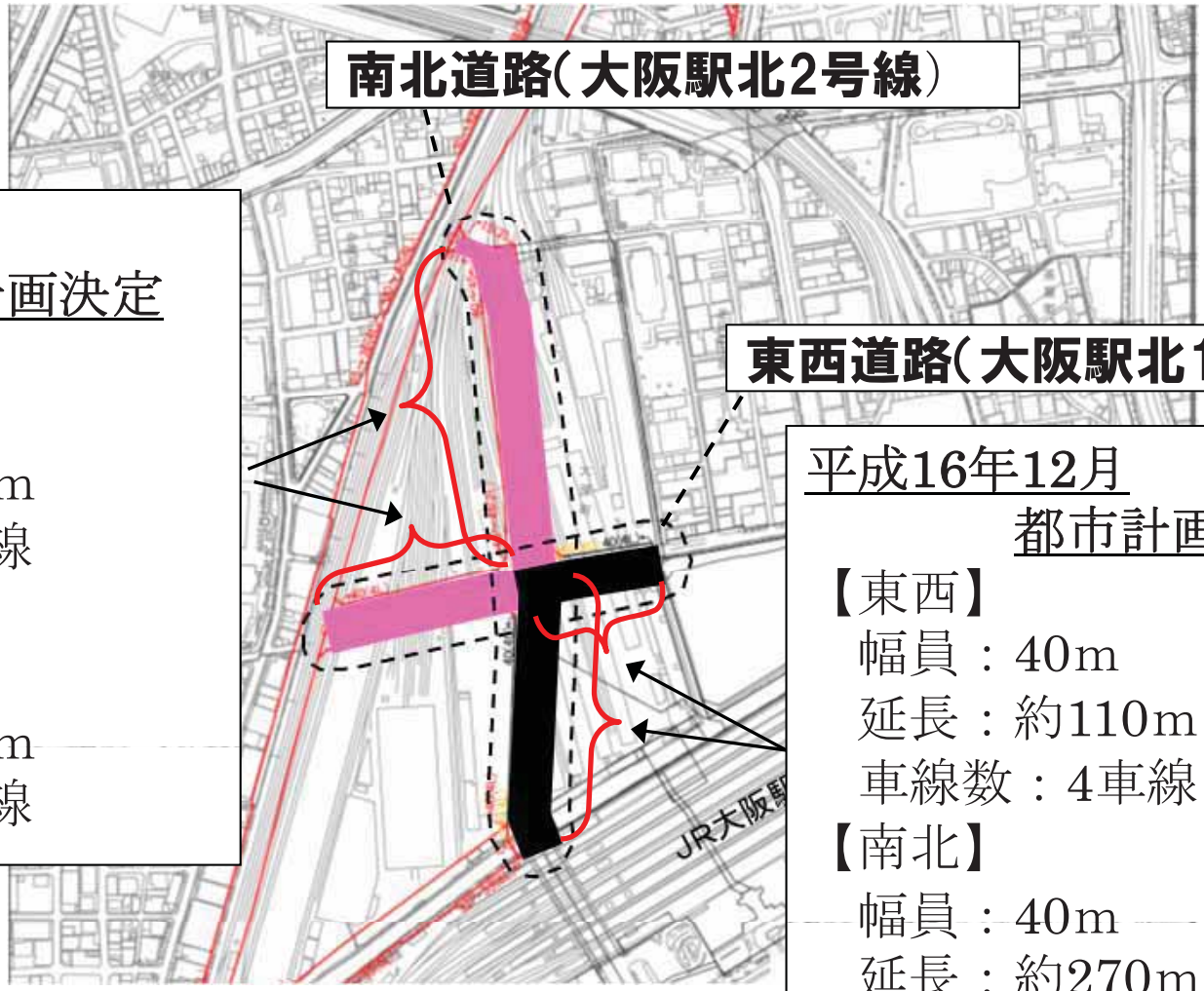
京阪中之島線　インフォメーションセンター

工事写真の展示や見学会を実施

（2）交通施設の空間について

①道路空間

（ｉ）道路計画の概要（現状）



平成23年4月
都市計画決定
【東西】
幅員：40m
延長：約230m
車線数：4車線
【南北】
幅員：40m
延長：約370m
車線数：2車線

平成16年12月
都市計画決定
【東西】
幅員：40m
延長：約110m
車線数：4車線
【南北】
幅員：40m
延長：約270m
車線数：4車線